

令和7年度 十字会経営方針・運営目標

社会福祉法人十字会

1. 経営方針

(1) 社会福祉法人十字会の老人介護保険事業を健全経営するために、介護保険収入で支出を十分に賄い得るよう工夫（独創性もしくは創造力）し、無駄をなくし、効率化に努める。

①事業活動資金収支計算書の「支出の部」を年度別に検証する

②各事業所の職種別職員配置及び勤務形態状況の把握を行い、職員配置が適正か否かを検証する

③備品等の適正な取扱い及び物品等購入・消費の管理を徹底する

(2) 行政及び地域との連携を密にする

①行政の福祉施策等に則り、法人・事業運営を適正に推進する

②地域との交流の推進を図り、安心と信頼で結ばれる社会福祉施設及び事業所の運営を推進する

(3) 職員の資質向上に努める

①介護サービス計画に基づいて、利用者一人ひとりの人権と尊厳を遵守した介護サービス提供の実現を目指す

②十字会に所属する職員の、社会人・企業人としての自覚等の資質が向上するように努める

③各種の研修会（OJT/OFF-JT）を計画し、多方面からの意見を聴取し職場に反映することに務める

④誇りを持って働き易い法令遵守の職場環境づくりに努める

(4) 責任と権限の明確化

①十字会職員が、組織として十字会が運営する介護事業活動を実践しているという原点に立ち返り、職員各自の組織上の役割、権限、責任を明確化された職務分掌を把握し、組織一体となって介護事業活動業務に当たれるようにする

イ 事業所 、 ロ 役職 、 ハ 職種

2. 運営目標

(1) 事業活動収入の増収に努める

①施設系

イ 入所申込者の現況及び心身状態等の把握に努める

ロ 入退所の速やかな対応に努める

ハ 外国人労働者の採用による介護職員不足の解消に努める

②在宅系

イ 新規利用者の掘り起こしに努める（一声掛け運動）

ロ 他の在宅介護支援事業所、医療機関等との連携強化に努める

(2) 諸経費の削減に努める

①食料品費の高騰によるムダの無い献立にそって、食材の購入費を削減する

②光熱費の高騰による不必要な場所・箇所の消灯を徹底する

③日常品費の高騰による不必要な数・量の購入を削減する

(3) 人材育成及び資質向上に努める

①十字会が開催する各委員会等に職員全員参画し、委員会を有効な機関として意見等を聴取し、活用に努める

②十字会内外（OJT/OFF-JT）の研修会等に積極的に参加し、資質向上に努める

3. 事業所目標及び個人目標

事業所目標は法人目標に沿って立案し、個人目標は事業所目標に沿って立案すること